

★戦争法案
★派遣法改悪案
★マイナンバー制度

すべて撤回を

年金情報流出問題こそ徹底審議が必要

与党推薦参考人も戦争法案は「違憲」

◆6月4日に開かれた衆院憲法審査会に招致された参考人の憲法学者3氏全員が、集团的自衛権行使を可能にする「戦争法案」は「違憲」と表明しました。

与党も含め、招致した参考人全員が、「憲法違反」とした戦争法案は、政府自ら廃案にすべきです。

◆自民党は、「国民に法案の理解が得られていない」とし、政策チラシを、衆参両院の国会議員と自民党都道府県連に配布するとしていました。戦争に導く危険な法案を理解すべきなのは、自民党自身です。

政府の総力あげ国民の財産年金守れ

◆今、年金情報の流失問題こそ緊急・重要問題です。ただちに、戦争法案や派遣法改悪案、マイナンバー制度は撤回し、年金問題を国会あげて議論すべきです。その責任は、厚労省のみならず、安倍首相はじめ政府全体にあります。

◆国民の「平和」「安全」を本当に願うなら、国民の大事な財産である年金こそ、政府の総力を挙げて守るべきです。

◆悪法廃案にむけ、力をあわせましょう。

戦争法案は許さない

6・7 県民大集会に2800人結集



「NO！戦争法案」をプラカードでアピール(2015.6.7 ひまわり公園)

年金情報 125 万件流失

マイナンバー制度は危険

◆報道されていますように、日本年金機構のコンピューターから、年金個人情報 125 万件が不正アクセスによって流失しました。

◆5月28日には塩崎厚労相、翌日には安倍首相にも伝わっていましたが、速やかに公表せず、根本的な対応が遅れたため大きな被害となりました。厚労省や政府の責任は重大です。

◆マイナンバー制度実施が来年1月から予定されています。危険な制度導入をただちに中止すべきことが、今回の情報流出事件が示しています。

5・29 戦争法案学習会で、法案反対の感想文や、自民党・公明党・首相官邸宛廃案要請 FAX 文が多数提出されました。裏面に掲載しましたのでご覧ください。

裏面に続く

5・29 戦争法案学習会 感想/廃案要請FAX文

多くの方から提出されました。一部を紹介します。

学習会感想文

- ・「沈黙は賛成の意思表示」一人ひとりが反対の声を上げることの重要性を広く訴え、世論を高めていきたいと強く思う講座でした。青年の戦争法案に対する認識についての発言に感動しました。武力は国民を守らない、平和は築けない、を訴えていきましょう。
- ・テレビのニュースでは、ここまで詳しくガイドラインを知らせていない。原文を訳したものを始めてみたが驚いた。
- ・気づいた時にはもう何も言えないという状況になってしまったら遅い。自分のできることをしていきたい。
- ・「集団的自衛権の行使」は「子どものケンカと同じ」これを推進しようとしている安倍政権に、「ノー」の声をさらに強めていかなければと気持ちを新たにしました。
- ・昨年も、講演をお聞きしましたが、政治など専門的なことを、あまり知らない私にも、分かり易く話していただき、ありがとうございました。
- ・貴重な話を聞くことが出来て良かったです。現在報道関係で、連日流れていることをしっかりと説明していただき勉強になりました。
- ・日本を二度と戦争に踏み出さしてはいけない。子どもたちにもしっかり伝えていきたいと思いました。職場にも伝えて行こうと思います。
- ・今、安倍首相が戦争法案を進めており、将来自分の子供や孫が戦争に行かされる恐れがあり怖いと思います。戦争法案は絶対に許してはいけないと感じました。
- ・医療関係や船員関係の人まで、いざという時は、動員されるので驚きました。
- ・大きな危機感を感じました。みんなの力で廃案にしましょう。
- ・オスプレイ 1機 100 億円・・・私たちから削ったお金を軍事費に使うのはひどいと思った。
- ・やはり戦争法案はいりません。表面だけを公表するのではなく、すべての内容を公表し報道してほしいです。
- ・本当に怖い国になっているのだと思いました。自分の出来る事をコツコツとやっていき仲間を増やしていこうと思いました。

廃案要請 F A X 文

- ・私の祖父は沖縄で戦死しています。平和の礎に刻まれた祖父の名前を見て「二度と戦争は繰り返しません」と誓った私の思いを無にしないでください。
- ・戦争、戦闘に結びつく法案はぜひ止めて下さい。起きてもないのに危ないと国民に浸透させるような、矛盾する危険法案は急ぐ必要はないと思います。もっと反対の声に耳を傾けてください。
- ・安全保障関連 2 法案は絶対反対です。戦争ができる国づくりをやめて憲法第 9 条を守ってください。
- ・「日本は再び戦争に加わらない」これは、日本の戦後 70 年間守られてきた日本の誇りではないでしょうか。その誇りを国民から奪わないでください。
- ・国民を無視した法制化のゴリ押しは許せません。集団的自衛権の法制化は絶対に認めない。
- ・憲法違反の「安全保障関連 2 法案」は廃案に！軍事費を削って、教育・医療・福祉に！
- ・日本は日本のやり方で平和のために行動すべきです。この法案は廃案にしてください。
- ・戦争法案絶対 NO！
- ・難しいことはわかりません。でも、ただただ大事な息子を兵士にたくありません。近所の子を、教え子を戦場に送りたくありません。安全保障関連 2 法案を廃案にして下さい！！
- ・戦争にまきこまれるのも、日本が人殺しの国になるのも嫌です。
- ・安倍首相は「ていねいに説明して、国民の理解を得たい」と言うが、国会中継を見てもそのような態度は見られない。もともとその気がないと思えない。自公の国会議員はなぜ安倍政権に反対しないのか。議員としての資質を疑わざるを得ない。
- ・私はまだ青年です。自らも戦地に行く可能性がありますが、それよりも怖いのは、教員として、教え子が戦争へ行く事、教え子が殺人者になってしまう事です。そんな法案は必要ありません。
- ・アメリカの戦争に参加したくありません！戦争法案は絶対反対。

★提出された要請 F A X は翌日、自民党・公明党・首相官邸に提出しました。私たちの声を、政府に届けましょう。